

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

令和2年度 小規模多機能ホームいしい和泉

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表 令和3年3月12日実施

※本年度の「サービス評価」総括表の評価につきましては、新型コロナウイルス感染症対策のため事業所での開催は自粛し、文書での開催とさせていただきました。皆様からの評価・ご意見につきましても文書にて頂戴し、確定とさせていただきました。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 1, 2, 5, 8 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	0 人	0 人	8 人

前回の改善計画
・利用開始後もアセスメント (情報収集) を行い、記録に残し利用者様に必要な支援に繋げていく ・家族様のニーズ (必要としていること) や意向も受け止め、利用様と家族様、事業所と家族様との関係作りに努める
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用開始時は本人様を知ること、初めての場所や人に対する不安軽減に努め、会話の中から得られなかった情報を得よう取り組んだ ・家族様とお会いできる機会があまり持てなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5	1	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	5	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	4	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	3	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用開始前からお会いし、顔を覚えていただき、関係作りが行えた ・情報収集に取り組み、全員で共有できるよう細やかに記録を記入できた ・送迎時に家族の不安や気になること、体調面の聞き取りを行ったり、利用時の様子をお伝えした ・コミュニケーションを大切に取組み、困りごとを支えるよう努めた ・得た情報は記録に残し、毎月モニタリングにて評価を行っている ・不安や想いを言葉にさせていただけるよう、話に耳を傾け、安心していただけるよう努めた

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・今までの人生や生活歴、趣味、得意なこと、好みなど、知るための情報収集が十分とはいかなかった ・家族とのコミュニケーションが十分に取れていない、積極的な関わりが取れなかった ・安全であること、日々に変わりがないことを優先し、業務として関わってしまった ・困っていることばかりに目を向けたサービス支援になり、想いや不安に寄り添えていなかった ・利用開始前までに信頼関係を構築することは難しく、細やかな情報収集はできていない

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・利用開始時には 24 時間生活変化シートを活用し、変化を把握する ・利用開始後は 私ができること・私ができないことシート を活用し、現状把握と今後の見通しを立て支援につなげる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	1人	8人

前回の改善計画
・利用者様の「～したい」を実現するためのアプローチを工夫し、支援に繋げていく ・職員全員が利用者様の「～したい」に寄り添い、日々の関わりの中で積み重ね、新たな要望が持てるよう努める
前回の改善計画に対する取組み結果
・日々の関わりの中で「～したい」など得た情報・想いを職員会議にて共有し、実現に繋げるよう努めた ・職員会議の場だけではなく、朝夕の送り迎えなど話し合いの場を設けた ・状態変化に柔軟な対応ができるよう努めたが、職員間での統一ができていないことがあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	5	1	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	1	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	3	2	1	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「～したい」の実現のためのアプローチを意識して取り組んだ ・コロナ禍で散歩やドライブなど外出はできなかったが、体操や畑づくり、楽しめる食事会、施設内で行える行事を行い、「～したい」に寄り添った支援を行った ・会話や行動から「～したい」や想い、希望を意識して想いを組み取るよう努めた ・プランにそった支援を意識して取り組んだ ・ミーティングで意見を発信し、職員間で共有できるよう取り組んでいる ・コロナ禍でできないではなく、「～したい」に寄り添えるよう取り組んだ	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティングでもっと深く掘り下げることで、全体が計画的にできることがあった ・理解はしているが、行動に移せていなかったり、業務を優先してしまうことがあった ・ミーティングで振り返りはしているが、次の対応について具体的に話せておらず取り組めていない ・職員全体で意識して取り組めていなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人の目標 (ゴール) に向けての日々のかかわりを具体化し、取り組む ・実践内容は職員会議だけでなく、状況に応じてカンファレンスを行い迅速・柔軟に取り組む	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 1, 2, 5, 8 日

3. 日常生活の支援

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して利用者様の体調の変化を早期発見し、家族様や主治医と連携を取り、支援に繋げる ・記録の仕方を見直し、明瞭なものに改善する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・受診日前に日々の健康チェックを一覧にした表や皮膚疾患の部位・状態などを記録した書類を準備し、主事医に報告した ・受診や往診に同席し、主治医とスムーズに連携が取れるよう努めた ・健康面の情報は個別の経過記録をし、時系列で把握できるように改善した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	4	4	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	1	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	3	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子を観察し、変化はスタッフ間で共有、支援できている ・お一人お一人に合わせた食事や入浴、排泄支援をスタッフ間で共有し、支援している ・家族や主治医に報告や相談は行っている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉にできない想いをくみ取り、言語化できているかはわからない ・細やかな気持ちについて、気づいていても共有できていないことがあった ・家族や主治医との連携ができる取り組みが全員は行えていない ・変化などが細やかに記録に残せていない ・迅速な対応に欠けることがあった 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日々のかかわりの中で、気持ちや体調の変化があった際は個別のカンファレンスを随時開催し、支援につなげる ・できること (残存能力) を活かした支援に努める 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	3人	2人	8人

前回の改善計画

- ・「軒下マップ」を活用し、本人様の生活環境や人間関係(大事にしておられる繋がり)の把握に努める
- ・利用者様の馴染みのお店や通い時には近くにお店に出かけ、社会や地域とのつながりを支援する

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・「軒下マップ」を作成し把握に努めたが、得た情報を活用した支援に繋がっていない
- ・コロナ感染症対策にてお店に出向いたり外出が難しくなったが、つながりが途切れないよう可能な範囲で馴染みのお店に行ったり、買い物支援を行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	2	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	3	3	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	2	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	2	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・今までの生活や人間関係について知るよう努め、本人家族との関係が途切れないよう支援した
- ・自宅での様子など、家族からの聞き取りや訪問時に観察し、職員間で共有・理解できている
- ・本人からの聞き取りや収集した情報の再確認を行った
- ・軒下マップの活用にて、いろいろ知ることができた
- ・民生委員の方や地域住民の方と連携を取り、情報を共有できた
- ・コロナ対策に配慮しながら、馴染みの店との繋がりを続けられるよう努めた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・生活の一部分しか理解できていない
- ・徒歩での送迎や地域行事の参加がほとんどなくなり、できていない
- ・できている方とできていない方がいる
- ・外出が難しくなり、地域や馴染みの場所・店との繋がりが希薄になっている

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・収集した「軒下マップ」の情報を活用し、家族、地域との関係が途切れないよう支援する
また、大事にされてきた想いや物、趣味や生活スタイルに寄り添った支援を工夫する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	0人	0人	8人

前回の改善計画

- ・地域の資源について更に情報収集を行っていく
- ・引き続き個別の担当者会議を行い、利用者様お一人お一人に合わせた支援・関わりが行えるよう努める

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域資源について情報収集を行い、利用者様のみならず職員も一緒に関わりを持つようにした
- ・ニーズや状態変化があった際は随時話し合い、その時その時に合わせ柔軟な支援に努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	2	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	2	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6	2	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	4	0	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・本人の状態に合わせた支援を行った
- ・地域資源と本人の関わりを大切にした
- ・日々の関わりや記録から変化に気づき、職員間で情報共有できている
- ・地域の方、近隣住民の方とは積極的にコミュニケーションを図り、本人と関わりある事業所職員であることを知っていただけるよう努めた
- ・体調の変化、生活の変化に合わせて柔軟な支援に努めた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・何が本人にとって地域資源にあたるのかを職員間で共有できていなかった
- ・地域の方との接点が十分には持てなかった
- ・外出に替わる、地域との関係が途切れない支援ができていない
- ・コロナ対策で周囲との接触や地域との関わりができていない
- ・本人と家族のニーズが同じでないこともある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・訪問や送迎時に近隣の方と積極的に関わりをもち、新たな情報や地域資源の収集に努め支援につなげる
- ・個別で関わる時間を設け、大切にしたいことや想いに寄り添い、願いが実現できる支援につなげる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

6. 連携・協働

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	2人	3人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">自治体やサービス機関との会議内容を全員に周知する他事業所の方にも会議に参加していただけるようお声掛けする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">その他サービス機関との会議内容等は口頭や書面にて周知を行ったコロナ感染症対策にて町内行事やイベントが中止となり、参加できなかった事業所への面会、来訪も自粛いただき、事業所の方以外との関係が持てなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	4	2	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	3	3	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	1	4	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	1	6	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">その他サービス機関との会議や地域の各種機関、団体の活動やイベントには可能な限り参加できた口頭、書面にて周知しているコロナの状況に応じて対策を講じ、できる限り会議への参加依頼をし、開催している会議開催が難しい場合は文書や電話にて行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">コロナ感染拡大となり、事業所へ家族や関係者以外の出入りが禁止となったためコロナ感染拡大で様々な交流、行事、イベント、会議等が中止となっているが積極的に情報を得る努力ができていない感染終息後には再開できるよう準備や話し合いができていないコロナ禍であっても対策を講じてできることを模索する必要がある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">その他のサービス機関、自治体などの会議出席後は資料の回覧、情報の共有をする町内行事やイベントが開催される際は参加する散歩や送迎時に職員から挨拶をし、事業所を知っていただけるよう努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

7. 運営

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	3人	1人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・介護相談の開催案内を工夫し、地域の方に周知され、来ていただけるよう努める・事業所前に設置してある掲示板を活用し、イベントの開催やお知らせを案内する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・コロナ感染症対策にて「介護相談」の開催は中止となったが事業所前の掲示板を活用し、事業所内の取り組みをお知らせしたり、メッセージを発信した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	1	5	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	1	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	2	3	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	2	5	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・小規模多機能の利点や利用者中心のケア、地域との連携について職員間で話し合っている・会議を通して、地域からの声を聞いている・掲示板を活用して事業所の取り組みや情報を発信している・意見や苦情があればすぐに報告、共有している・チラシを作成し、発信している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・意見や苦情を運営に反映しているか、本音を聞き出せているか不安がある・事業所内への出入り規制をしているため、柔軟な対応ができていない・地域との関係が希薄になっている	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・掲示板活用を継続し、事業所内の様子や情報を発信する・運営推進会議にてサービス評価への進捗状況を定期的に報告する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本 ※石住

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・定期の勉強会だけでなく、時間を確保しミニ勉強会を行う・ヒヤリハットを積極的に書き、大きな事故につながらないように努める
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・定期の勉強会はほとんど中止、事業所内での勉強会を実施した・ヒヤリハットを積極的に書き、危険回避・予測に努め、大きな事後には至っていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	0	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	1	3	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	6	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットを積極的に書き、全員に周知、話し合い対応できている・職員間でリスクマネジメントについて話し合い、共有・改善に取り組み、振り返りを怠らずできている・他職員から自分が関わっていない時間の様子も情報を得ている・研修に参加し、資格取得に努めた・事業所内で勉強会や研修を行った・スキルアップのための情報収集や動画による研修を行った	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・資格取得やスキルアップのための研修に参加できていない・自分のことしかできておらず、全体を見れていなかった・時間的なこと、勤務時間外の研修には参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・職場内研修を開催し、研修にて学んだことや話し合ったことを記録に残し、振り返りの時間も設ける・インターネットを活用し、必要な情報を学ぶ	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月1, 2, 5, 8日

9. 人権・プライバシー

メンバー 小幡 平木 橋本 小池 河野
宮岡 石住 喜島 山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	1人	0人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度の研修に参加し、必要な方には活用できるよう努める・職員会にて定期的に身体拘束、高齢者虐待について職員間で話し合う時間を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度の研修には参加できていない・身体拘束、高齢者虐待について職員会で話し合う時間は設けたが、記録に残せていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	3	4	1	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	0	2	5	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、高齢者虐待について勉強し、職員間で話し合いできている・個人を尊重し、相手の立場に立った支援を心掛けている・身体拘束、高齢者虐待は行われていない・書類は鍵付きの書庫にて保管している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、高齢者虐待は行われていないが、グレーゾーンや不適切なケアと感ずることがある・プライバシー(個人情報)に関わる事が守られていないこともある・記録を広げたまま、その場を離れてしまう時があった・成年後見人制度を詳しく理解できておらず、対象者がいないため活用もしていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・グレーゾーンや不適切なケアについて定期的に話し合い、記録に残し、振り返る時間を設ける・プライバシーや個人情報の管理について職員間で認識を統一し、守られた支援をする	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所 の特徴	会社理念「素直な心」「初心を忘れない」「思いやりの心」 事業所理念「なじみの暮らしをいつまでも……。思いに寄り添い、心を大切にします。」 ご利用者様の思いや願いを尊重し、生まれ育った町で、長年住み慣れたなじみの地域で、ご本人らしい生活が送れるように支えます。
事業所名	小規模多機能ホーム いしい和泉	管理者	山本 千里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	5人	2人	1人	4人	4人	0人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価 の確認	事業所内での取組みや対策について運営推進会議等で発信し、事業所を知っていただくよう努めます。	運営推進会議の開催が中止となり文書での報告となりました。広報誌にて事業所内の様子は発信しましたが、取組みや対策など丁寧に発信することができませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価報告書により、取組み等について確認することができました。 ・特にありません。 ・コロナ禍、なかなか難しいところはあるとおもうが、実施可能な範囲で行われているとおもう。 ・今年はコロナの影響で会議に皆が集まることがほぼできなかったが、文書開催で報告書を送付したり、意見・要望を求めたり、できることはしっかりできていたとおもう。 ・9項目それぞれ真摯に改善に取り組まれたことが読み取れますが、コロナの影響で地域活動や行事が中止され、また会議や研修等も自粛となり、結果として改善に至らなかった項目が何点か発生したことはやむを得ないとおもいます。 	サービス評価の目的や趣旨を理解し、意識して取り組んでいきます。 改善計画の取組み・経過を定期的に報告します。 研修会や会議へ積極的に参加していきます。インターネットなども活用し、学ぶ機会を設けていきます。

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>事業所出入口の掲示板を活用し、行事やお知らせの発信、季節感ある飾りつけを行い、事業所に関心を持っていただけるよう努めます。</p>	<p>掲示板を活用し、季節の飾りつけやメッセージの発信をしました。足を止め、見ていただいている光景を受けました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に対応ができるよう努めていただき感謝しています。 ・サービス評価の資料を見て、整理された使いやすい環境で、利用者様が過ごされていると感じました。皆さん笑顔でいい写真ばかりです。 ・掲示板等の活用がしっかりとされており、地域の方々への情報発信となっているとおもいます。 ・事業所内は居心地の良い環境になっているとおもいます。 	<p>掲示板の活用は継続。 事業所の取り組みやその様子、活動状況をもっとわかりやすく工夫し発信していきます。 居心地の良い環境づくりに取り組んでいきます。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>地域行事には引き続き参加させていただき、地域との繋がりを大切にします。 介護相談を継続的に実施します。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため地域行事への参加や介護相談の開催が中止となり、実施できておりません。 感染症対策に留意し、地域とのつながりが途切れないよう努めることが必要。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何か相談したいことがあれば頼りになれる事業所だとおもっています。他の方にも聞かれることがあり、いつでも言ってあげますよと伝えていきます。 ・野菜を作る畑が道沿いにあるのは良いとおもいます。なにげない会話や気に掛けられたりするきっかけになりそうだなとおもいました。 ・地域の防災訓練にも参加されており、地域との関わりを持たれていると感じた。 ・包括主催の事業所連絡会議等、今後も可能な範囲で出席してください。 ・今年度はコロナの影響で地域との交流が難しい状況ですが、今後も積極的に地域との交流に取り組み、地域に頼りにされる事業所になってください。 	<p>可能な限り、地域主催の行事や事業所連絡会議等には参加します。参加が難しい職員には資料の回覧をし、全員が把握できるようにします。</p>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>民生委員や地域包括支援センターの方との情報共有に努めます。利用者や地域との繋がりが途切れないよう、馴染みのスーパーへの買い物、近隣の方と積極的に関わりを持つよう努めます。</p>	<p>会議への出席は自粛し、インターネット等を介して情報収集に努めました。生活に必要な支援は感染症対策を取りながら関わりが途切れないよう努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今はコロナ過にあつてなかなか実施が難しいですが、できる範囲内でよく努力しているようにおもいます。 ・今年はコロナ禍で難しいが、介護相談等で地域の方との関わるの場を設けようとされている。 ・コロナ禍以前において、定期的な外出行事（果物狩りとか、季節ごとの花を見に行くなど）はされていたのでしょうか？ 	<p>散歩や外出の機会を設け、地域や社会との繋がりが途切れないよう、関わりを大切にしていきます。事業所地区（町内）との連携に努めると共に、地区外の利用者の方は担当民生委員・近隣の方との連携が持てるよう努めていきます。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議に全職員が交代で参加し、自分たちが日頃取り組んでいることを発言できる機会を設けます。利用者にも発言できる機会を設け、参加していただきます。参加が難しい家族様等にも文書にてお伝えし、知っていただくよう努め、ご意見・ご助言をいただきます。</p>	<p>広報誌や口頭にて取り組みや情報の発信を行いました。家族様には送迎時にコロナ対策についてご理解ご協力をお願いすると共に、ご不安やご心配なことの聞き取りに努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が交代で会議に参加されているのが良いとおもいます。このような底上げが意欲に繋がっているのかもしれませんが。 ・リモート会議が普及しているので、今後リモートでの開催も検討してはどうでしょうか。 ・他の事業所では、会議の中で事故報告書やヒヤリハット報告を行っていることがあります。事業所にとっては負の部分かもしれませんが、報告することでより開かれた事業所として認識されるのではないかとおもいます。今後検討してみても如何でしょうか。 	<p>運営推進会議には職員が交代で参加し、発言の機会を設けていきます。家族様にも参加していただけるよう働きかけていきます。具体的な改善経過の取り組み経過や研修内容を発表する機会を設けていきます。</p>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>地域の防災訓練に参加します。防災に対して、事業所での取り組みを会議や文書にてお伝えします。ミニ勉強会（緊急時対応等）を開催し、防災意識を高め、日頃より対応ができるよう努めます。</p>	<p>石井地区自主防災訓練に参加しました。事業所の防災訓練は口頭でのシュミレーション訓練を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土地が低い所でもあり、夜間は特に対応が難しいのでは？とおもいます。支所や和泉町内会等と日頃から繋がりを持っており、いざという時に支援してもらえるように働きかけることが大切だとおもう。 ・防災についてはとても難しい問題だとおもいます。町内でも「台風があった時は何処へ避難すればよいか、誰に聞けばよいか」との問い合わせがありました。 ・風水害や火災など地域との連携・結びつきが重要だとおもう。 ・スタッフは大変とおもいますが、様々な訓練や勉強会を行うことで、いざというときに役立つとおもいますので、頑張ってください。 	<p>地域の防災訓練等には参加させていただき、防災・災害対策について地域の方との情報共有に努めます。事業所での防災訓練時には地域の方にも参加いただけるよう働きかけて参ります。また訓練の報告は運営推進会議の場だけではなく、掲示板に掲載し、事業所のことを知っていただけるよう努めていきます。</p>
----------------------------	---	---	--	---